

黒のボールペンで記入し、訂正箇所は二重線で抹消の上、訂正署名をしてください。※鉛筆・消えるボールペン、修正液・修正テープ使用不可

給付認定申請書

令和 年 月 日

保護者氏名：

たつの市長 様

次のとおり、子どものための教育・保育給付（子育てのための施設等利用給付）に係る認定を申請します。

申請に係る小学校就学前子ども		生 年 月 日		年 齢 (令和9年4月1日現在)	身体障害者手帳、療育手帳、 精神障害者保健福祉手帳、特別 児童扶養手当
ふりがな				R 年 月 日	□なし □あり ※ありの場合は、手帳等の 写しを添付してください。
氏 名	(男・女)				
マイナンバー（個人番号）					
保 護 者 住所・連絡先	(住 所) 〒 ー ー ー たつの市 (日中の連絡先) ー ー (父 ・ 母)				
住所（新・旧）	□令和8年1月2日以降に市外から転入（予定を含む）された場合、転入前の住所 □転居予定がある場合、転居先住所 〒 (令和 年 月 日 転入・転居)				
祖父母の状況 ※同居の場合は、 下記の①に記入 してください	父 方	祖 父	□不存在 □同居 □別居 (氏名：) (住所：)		
		祖 母	□不存在 □同居 □別居 (氏名：) (住所：)		
	母 方	祖 父	□不存在 □同居 □別居 (氏名：) (住所：)		
		祖 母	□不存在 □同居 □別居 (氏名：) (住所：)		

①世帯の状況

区 分	氏 名	児童との 続柄	生 年 月 日	勤務先又は 学校名等	備 考
	マイナンバー（個人番号）				
児 童 の 世 帯 員 （ 同 居 の 親 族 ）	(ふりがな)		S H R 年 月 日		
	(ふりがな)		S H R 年 月 日		
	(ふりがな)		S H R 年 月 日		
	(ふりがな)		S H R 年 月 日		
(ふりがな)		S H R 年 月 日			
(ふりがな)		S H R 年 月 日			

世帯内に以下の項目に該当する人がいる場合は✓をつけ、該当者の備考欄に記号番号等を記入の上、手帳等の写しを添付してください。※利用者負担額等の減免対象となる場合があります。

☐ 身体障害者手帳 ☐ 療育手帳 ☐ 精神障害者保健福祉手帳 ☐ 特別児童扶養手当 ☐ 障害基礎年金等

②希望する期間、施設（保育所、認定こども園）名

期間	令和 年 月 1 日 から	☐ 就学前まで ☐ 令和 年 月 末 日 まで
施設（保育所、認定こども園）名	第1希望	※第4希望以降の有無を別紙「保育所等入園に関する確認書」にご記入ください。
	第2希望	
	第3希望	

一時預かり事業（幼稚園型）、認可外保育施設、一時預かり事業（一般型）、病児保育事業等を利用する方で、保育の利用を必要とする理由に該当する場合のみ記入してください。→下記の④に必ず記入してください。

期間	令和 年 月 1 日 から ☐ 就学前まで	
	☐ 令和 年 月 日 まで	
施設（事業者）名	施設（事業者）名	施設（事業）種別
		一時預かり事業（幼稚園型）・認可外保育施設・一時預かり事業（一般型）・病児保育事業・ファミリーサポートセンター・その他（ ）

※ 一時預かり事業（幼稚園型）は、認定こども園等を1号認定で利用し、教育時間前後に預かりを利用する場合、一時預かり事業（一般型）は認定こども園等を利用していない子どもで一時的に保育所・認定こども園で預かりを利用する場合を指します。

③申請する認定区分

1号	☐ 子どものための教育・保育給付 1号認定	認定こども園で教育の利用を希望する場合
	☐ 子どものための教育・保育給付 1号認定 + 新2号認定 ☐ 子育てのための施設等利用給付	認定こども園で教育の利用及び保護者の就労又は疾病等の理由により、一時預かり事業（幼稚園型）の利用を希望する場合
	☐ 子育てのための施設等利用給付 新1号認定	新制度未移行の幼稚園等の利用を希望する場合 ※市内に新制度未移行の幼稚園はありません。
2・3号	☐ 子どものための教育・保育給付 2号認定／3号認定	保護者の就労又は疾病等の理由により、保育所、認定こども園等において保育の利用を希望する場合
	☐ 子育てのための施設等利用給付 新2号認定／新3号認定	保護者の就労又は疾病等の理由により、認可外保育施設、一時預かり事業（一般型）、ファミリーサポートセンター等の利用を希望する場合

※ 2号認定／3号認定又は新2号認定／新3号認定を申請する場合は、下記の④と⑤に、1号認定のみ申請する場合は、下記の⑤に必要事項を記入してください。

④保育の利用を必要とする理由等

※ 保護者の就労等の理由により保育所等において保育の利用を希望する場合に記入してください。保育を必要とする理由等に変更があった場合には、再度申請が必要です。

保育の利用を必要とする理由	続柄	必要とする理由			
		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護・看護 ☐ 災害復旧			
		☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ 育児休業 ☐ その他（ ）			
		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護・看護 ☐ 災害復旧			
		☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ 育児休業 ☐ その他（ ）			
家庭の状況	☐ ひとり親家庭 ☐ 生活保護世帯（ 年 月 日保護開始） ☐ 左記以外				
希望する利用時間	曜日から 曜日まで		時 分から 時 分まで		
希望する保育必要量	☐ 保育標準時間	保育標準時間を			
	☐ 保育短時間	希望する理由			

⑤申請にあたって同意していただく事項

1 たつの市が、給付認定の審査のために、子ども・子育て支援法（以下、「法」という。）第16条（法第30条の3において準用する場合を含む）の規定に基づき、申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

2 たつの市が、給付認定の審査のために申請子どもの保護者の雇用主などの関係者に照会を行うことがあります。

3 この申請書に記載されている事項は、児童福祉法第24条第3項に基づく保育所等の利用調整に利用することがあります。

4 この申請書に記載されている事項の中で、教育・保育の運営上必要と認められる情報を施設・事業者を提供することがあります。

5 子どものための教育・保育給付は、給付認定保護者に代わり、利用する施設・事業者が受領します。

6 子育てのための施設等利用給付は、給付認定保護者に代わり、利用する施設・事業者が受領することがあります。

7 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期することがあります。

8 申請内容が事実と相違した場合は、給付認定を取り消すことがあります。

以上のことに同意の上、子どものための教育・保育給付（子育てのための施設等利用給付）に係る認定を申請します

保護者氏名 父

母